

## ▶ Yu-DXプログラムのカリキュラム

	必修科目	選択必修科目(1科目以上履修すること)
1 年次	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>DXとは(知の広場の1コマ)</b> DXに関する基礎知識を知り、事例によりその推進方法について理解する。 ※Yu-DXプログラムで指定する「知の広場」を受講しない学生(教育学部、国際総合科学部、医学部医学科、工学部の一部の学生)でYu-DXへの参加を希望する学生には、「DX概論」の授業に必要な部分を補講します。</li> <li><b>データ科学と社会I・II</b> データ活用のための基本的素養であるデータの活用方法、セキュリティ・モラルについて学ぶ。</li> <li><b>知的財産入門</b> DXの推進が導く知識集約型社会で必要となる知的財産の知識を得る。</li> <li><b>山口と世界</b> 山口県の歴史、文化、経済、産業、自然、教育など身近な地域の特色を知り、地域社会の発展に寄与する能力や態度を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>地域学</b> 地域の特性や地域が抱える課題を認識し、自ら課題を設定し、その解決にチャレンジするための素地を培う。</li> <li><b>データサイエンス技術関連科目</b> データサイエンスの基本的概念およびデータ分析の基礎的な技術を身に付ける。</li> <li><b>知財展開科目</b> 著作権法、特許法、知財情報の分析と活用、ものづくりと知的財産、種苗法、技術経営と知的財産など。</li> </ul>
2 年次	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>DX概論</b> DXの概念を理解し、その実施方法を事例ベースで学ぶ。</li> </ul>	
3 年次	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>DXPBL</b> デジタル技術や知的財産に関する知識などを用いて地域課題の解決方法を考え実践するPBLをおこなう。特に山口県内の企業・自治体と連携し、課題解決方法を模索する。</li> </ul>	

## ▶ 履修方法

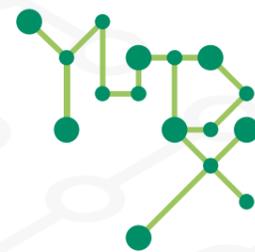
本プログラムの履修参加希望者は、後日お知らせする申請方法により、プログラム参加希望の申込を行って下さい。参加者は、1年生前期(4月)から募集開始し、以降申込は随時受け付けます。(各科目の履修方法については、プログラムを申し込んだ後、改めてお知らせします。)また、興味のある授業科目のみ受講することも可能です。

※なお、プログラムの申込をしていない場合でも、規定の単位取得により、修了証の発行が可能です。修了証の発行を希望する場合は、随時、事務局までお問い合わせください。

## ▶ 修了証がもらえる!

本プログラムを通して経験し学んだことは、あなたにとって大きな財産になるはずですが、それは時間がたつにつれて色あせてしまうものです。卒業証書とともに思い出の品としてもう一ついかがでしょうか。

社会人になって修了証を見返すことで、あらためて山口大学で学んだ自分に誇りを持ち、自信を深めてもらいたいと思います。



# YU-DX

地域の未来を担う  
DX人材育成プログラム  
Yamaguchi Univ.  
Digital Transformation Training Program

## 地域課題解決に チャレンジ!!



教育・学生支援機構 DX人材育成推進室

【事務局】教育支援課教育連携係

【住所】〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1

【TEL】083-933-5233(電話受付時間9時~17時)

【E-mail】ga110@yamaguchi-u.ac.jp

【HP】<https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~dxjinzai>



教育・学生支援機構 DX人材育成推進室

DX: デジタルトランスフォーメーション  
データとデジタル技術を活用して、ニーズをもとに  
ビジネスや社会、生活に変革をもたらす取り組み

## 01 Yu-DXプログラムとは

Yu-DXプログラムとは、山口大学独自の「地域の未来を担うDX人材育成プログラム」です。DXとは、データとデジタル技術を活用して、ニーズをもとにビジネスや社会、私たちの生活に大きな変化をもたらし、新しい価値を創出する取り組みのことです。

近年では、DXにより企業のビジネスを大きく変えたり、様々な地域課題の解決を図ったりなどの事例が多数あり、そのための人材が広く求められています。



## 02 Yu-DXプログラムのロードマップ

### 入門 1年次

山口県の歴史や文化、また世界との関わり方について座学の講義を通して学び、考える。またデータやデジタル技術の活用に関する基本的素養を学ぶ。

- 実力UP**
- ①やまぐちスピリット
  - ②グローバルマインド
  - ③イノベーション創出力
  - ⑦DXマインド

### 基礎 2年次

具体的な地域課題、企業課題と向き合い、より深く培ったDXマインド、これまでの知識や技能を用いてその解決方法を考える。

- 実力UP**
- ③イノベーション創出力
  - ④協働力
  - ⑤課題発見力・解決力
  - ⑦DXマインド

### 応用 3年次

地域社会が抱える課題や企業が直面する課題を自ら発見し、それらをDXマインドでもって解決する実践的な演習を行う。

- 実力UP**
- ④協働力
  - ⑤課題発見力・解決力
  - ⑥挑戦・実践力
  - ⑦DXマインド



### イノベーション創出力 03

大きな変化に直面している私たちの生活において求められる新しい価値を構想し、生み出すための力を高めます。

入門 基礎

### 協働力 04

目標を共有し、その達成に向けて、お互いの能力・立場を理解し合いながら、自分の立ち位置を意識した行動ができるようなバランス感覚を育てます。

基礎 応用

### 課題発見力・解決力 05

与えられた問題、そのためのマニュアルではなく、自らの知識や技能を駆使して課題を抽出し、解決のためにその課題に向き合う姿勢を身に付けます。

基礎 応用

### グローバルマインド 02

グローバルな幅広い視野と、その視野の広さを活かして地域固有の課題の解決に取り組むことのできる柔軟性を養います。

入門

### やまぐちスピリット 01

山口県は波乱に富んだ歴史、美しい建造物、魅力ある自然環境、実績の高い製造業など様々な地域資源、学問的素材の宝庫です。まずはこれをじっくりと学びます。

入門

# 地域の未来を拓く しなやかなDX人材

【しなやかに】  
時代の変化、  
社会の多様化を見据えるしなやかさを持ち、  
【はっけんし】  
新たな価値を創出するための課題を見出し、  
【はぐぐみ】  
解決に向けてデータとデジタル技術を適切に活用した方策を構想し、  
【かたちにする】  
実装に導くことができるイノベーション人材

### 挑戦・実践力 06

大学で身に付けた専門知識や技能を様々な場面で活用してみようとする積極性、実践に移そうとする行動力を育成します。

応用

### DXマインド 07

DXの意義を正しく理解し、データとデジタル技術、知的財産に関する知識などを用いて、課題解決を実践します。

入門 基礎 応用

